俺の名前は黒峰武志

ネット回線契約取ってきたぞ!

若者ばかりで活気あるこの職場の営業部長だ

異世界転生して勇者になろう!
アンソロジー転生記 出張版

企業戦士が勇者にジョブチェンジ!

倖らる

◆アンソロジー第3弾発売中♪

契約者さん86歳!? どうやったんです?

この方とお孫さんPCウェブカメラもお持ちなんですよね?

PCはビ●タだったが回線工事のときになんとかなるだろう

孫とテレビ電話できるって教えてイチコロさ!

公式サポート終わってます!!

えええー!? なりませんよ それ!

黒峰先輩〜 それまた苦情が入りますよ

クレーム係がなんとかするって

回線つないだら解約する客は少ない!

ところで

会社って残業代出ますよね？
ヒソッ
一応確認ですが
ないない
ハハハ
だいたいここタイムカードないだろう？
自主的にみんな遅くまで働いてるんだ
はーっ
ええッ！
カタ
カタカタ
カタ
もしかして休日出勤もなかったことに…
求人票と違う…
そりゃキミ自主出勤だろ？
それって…ブラックってことじゃ…
うぅ
ガタッ
何言ってるんだ！

このご時世なのにちゃんと給料も出るじゃないか
会社のために頑張るのは社会人として普通のことだろ？
あとキミ新人なんだから1時間前には出勤してフロア掃除もしておけよ
休憩室の備品も補充しとけ
常識だぞ常識！
辞めようかな…
ひしっ
今度の新人は何か月持つか…
えーっと明日のルートはどうするかなっと！

会社の発展はこれからというところで──

あっけない事故で死んでしまった

ザァァ…

この国を救ってくれるに違いない！

ようこそ勇者様

ドーン

オレ なんか期待されてる!?

死んだと思ったら
ガキの頃 遊んだRPGの
ような世界に勇者として
転生？ したらしい

キィ…

シーン

剣…おもっ

ずず…

これで
勇者なんて
冗談だろ…？

勇者よ！
よくぞ目覚めた！
宴は楽しめたかの？

ギッ

さっそくだが
我が国の領地一帯に
死霊系の魔物が溢れ
困っておるのだ

そこで兵を率いて
魔物退治を頼みたいの
だが――

ムリです

は？

伝説では
勇者がこの国を
救うと…

オレには
なんの力も
ありません

兵士たちも
一緒だぞ？

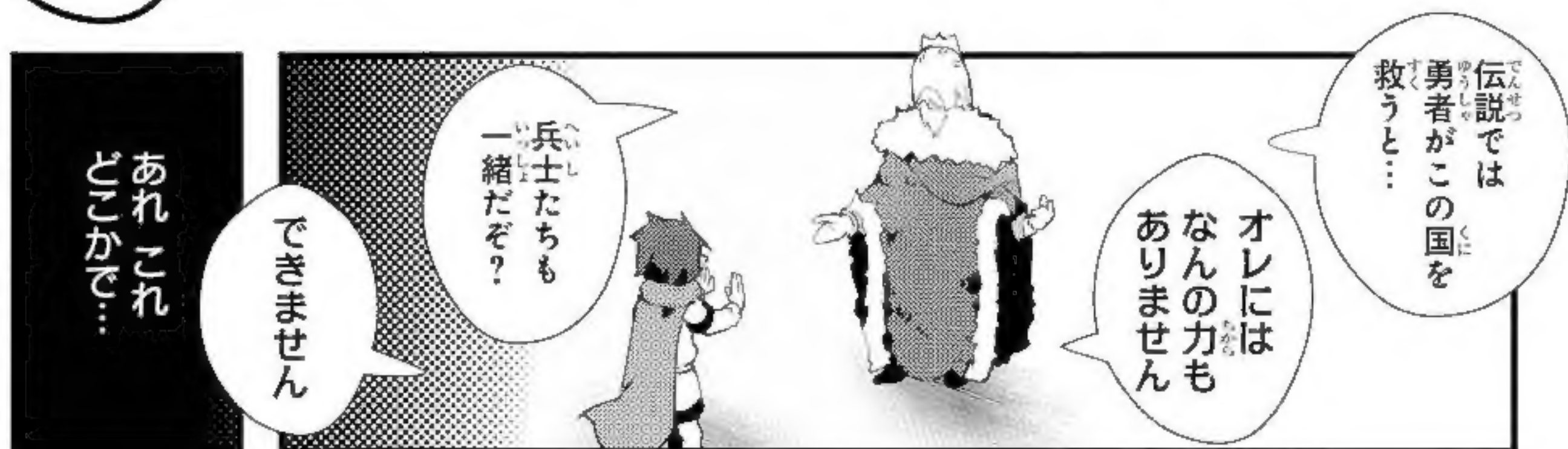
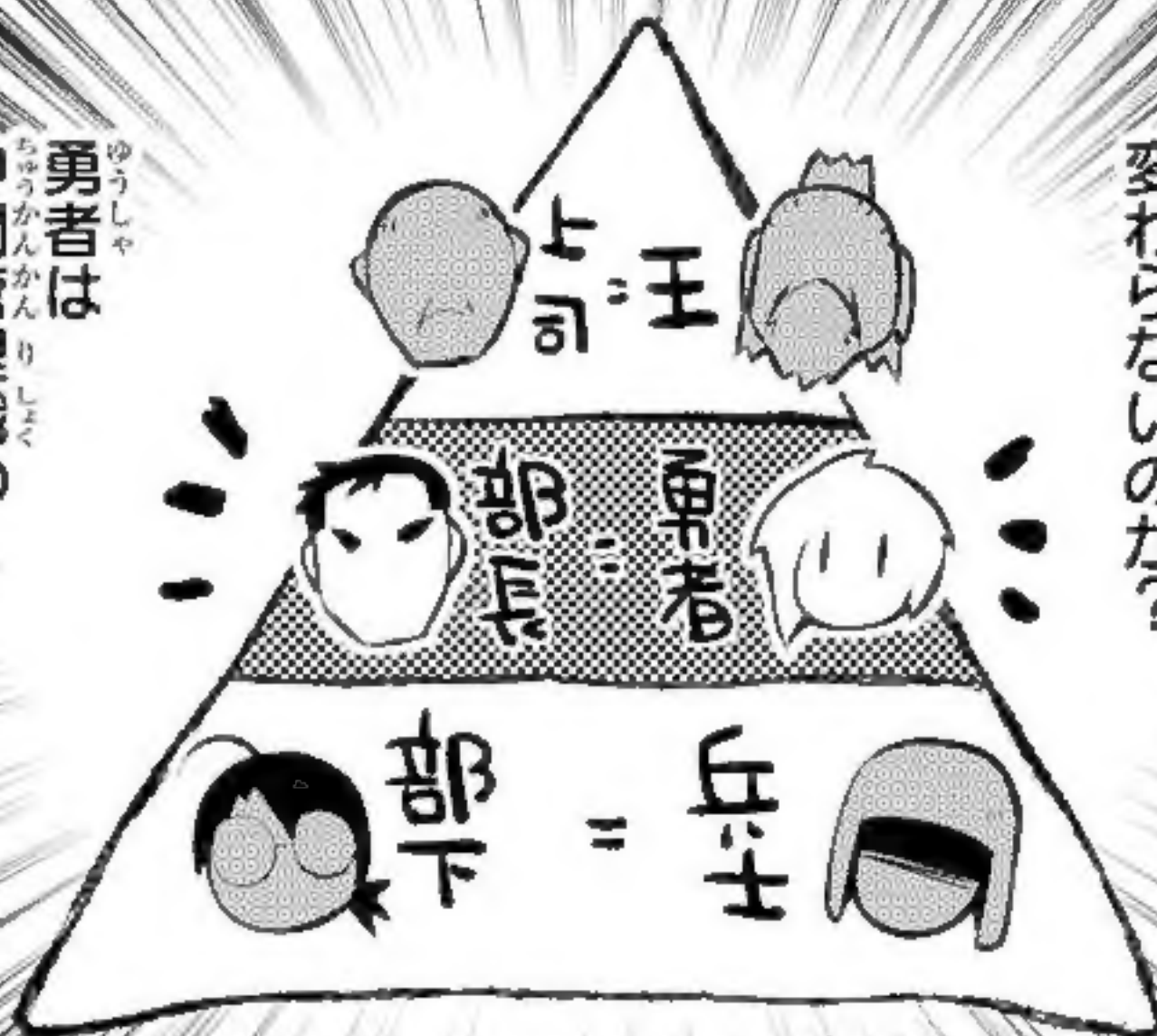
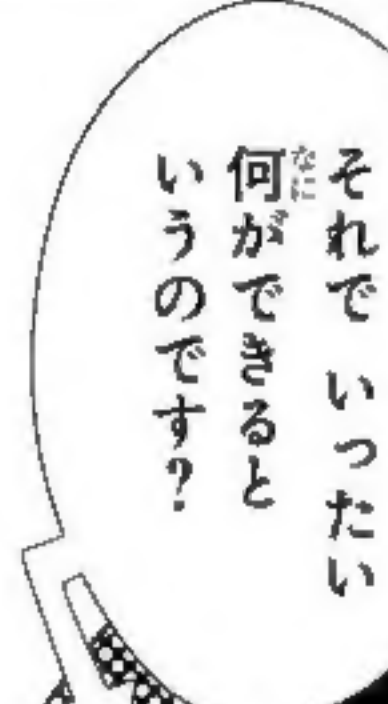
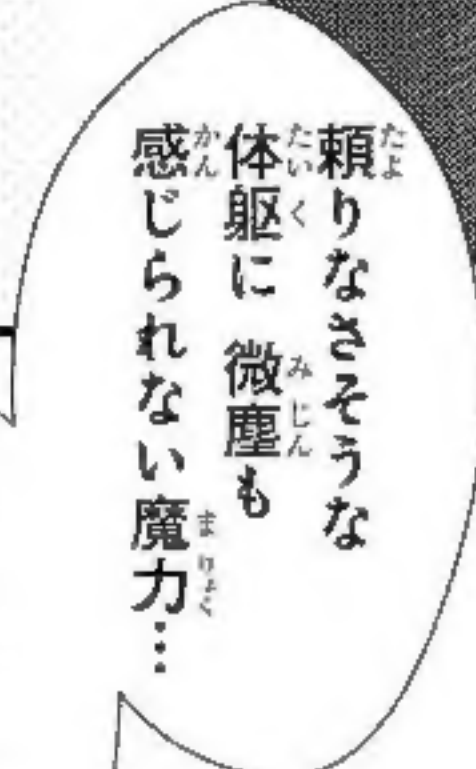
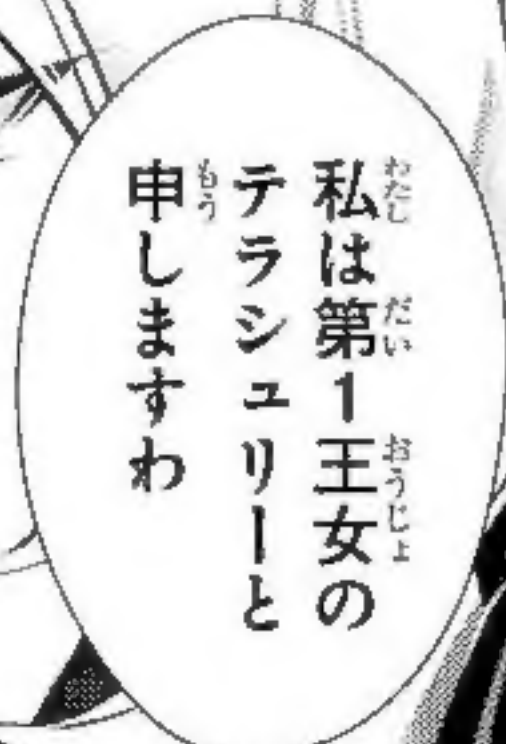
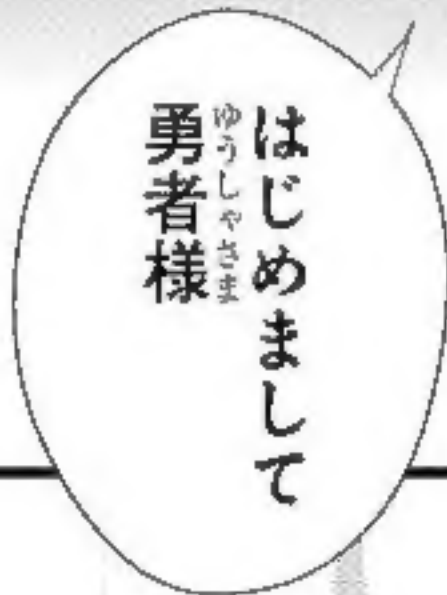
できません

あれ これ
どこかで…

ええい おまえの腕に
我が国の未来が
かかってるんだ！
やる前から諦めてどうする!!

社運は
おまえに
かかってるんだ!!

上司

この人 会社の上司と
言い分が同じだ

ん？同じというか
この構造――
もしかすると
そう会社と
変わらないのか？
王＝上司
勇者＝部長
兵士＝部下
勇者は
中間管理職の
ようなもの…？
そういう
ことなら
話は別だ!!
オレの中の
企業戦士魂が
疼きだす…
わかりました
謹んで
お引き受けします
ここは第2の
職場だ！

そ
そうか!?
必ずや結果を出して見せましょう!
カッ
はじめまして
勇者様
私は第1王女のテラシュリーと申しますわ
ザッ
僭越ながら旅に同行するつもりですが…
ちまっ
頼りなさそうな体躯に 微塵も感じられない魔力…
それで いったい何ができるというのです?
まぁまぁ!

キミ 経営陣サイドなのに実務に関わるのか？
いやぁ関心関心！
心配はいらん とにかくオレに任せろ！
まぁ よろしく頼むよ！
は!?
はあああ!?
なんです この貫禄と余裕は!?
頼りなさそうに見えても勇者…
何か秘策があるのだろう
何はなくとも上司の前でいい顔するのは基本！

ならお手並み拝見といきましょうか

たたかう兵士募集！

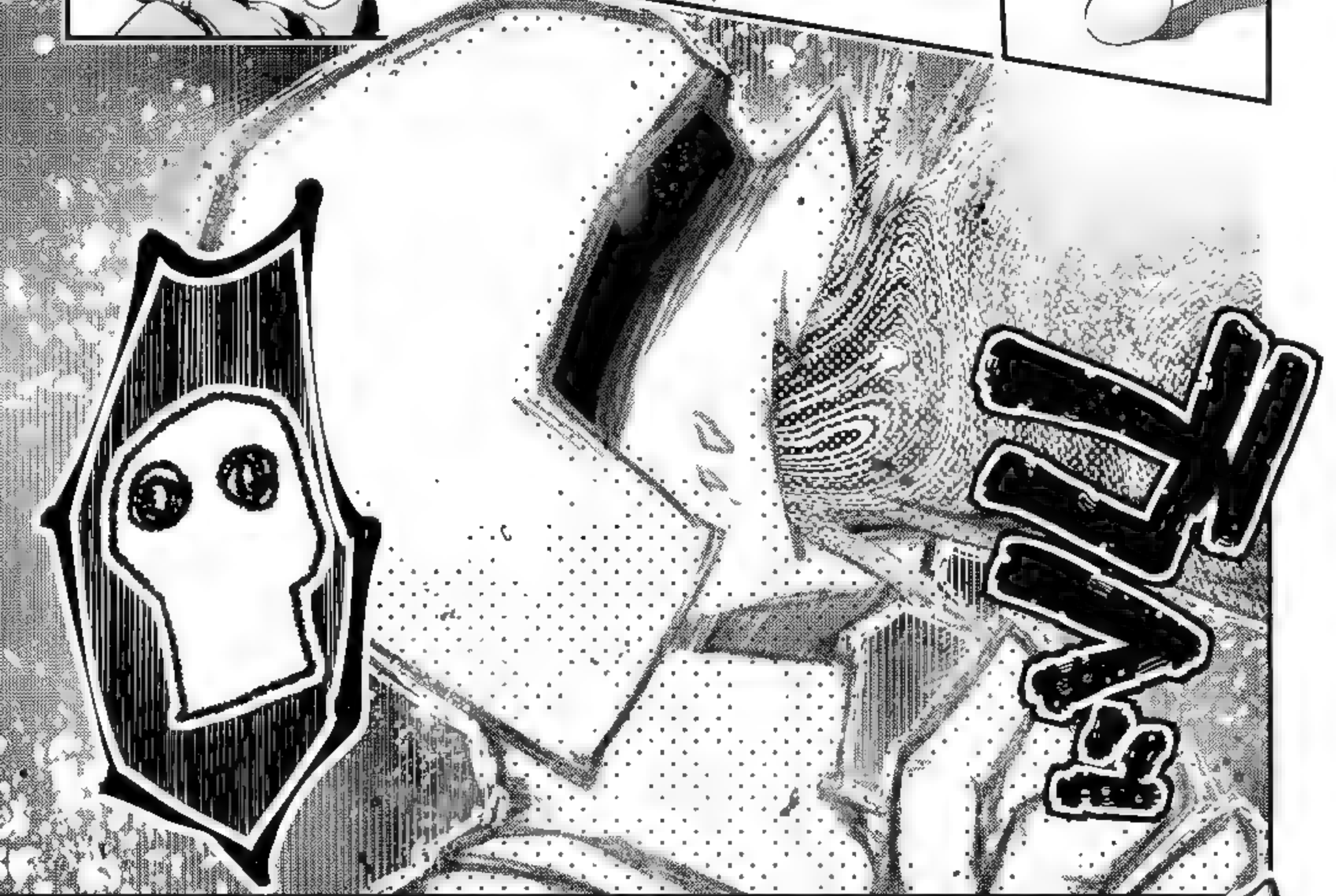
未経験者歓迎！

頑張った分だけ報酬もはずみます！

全員即採用だ！

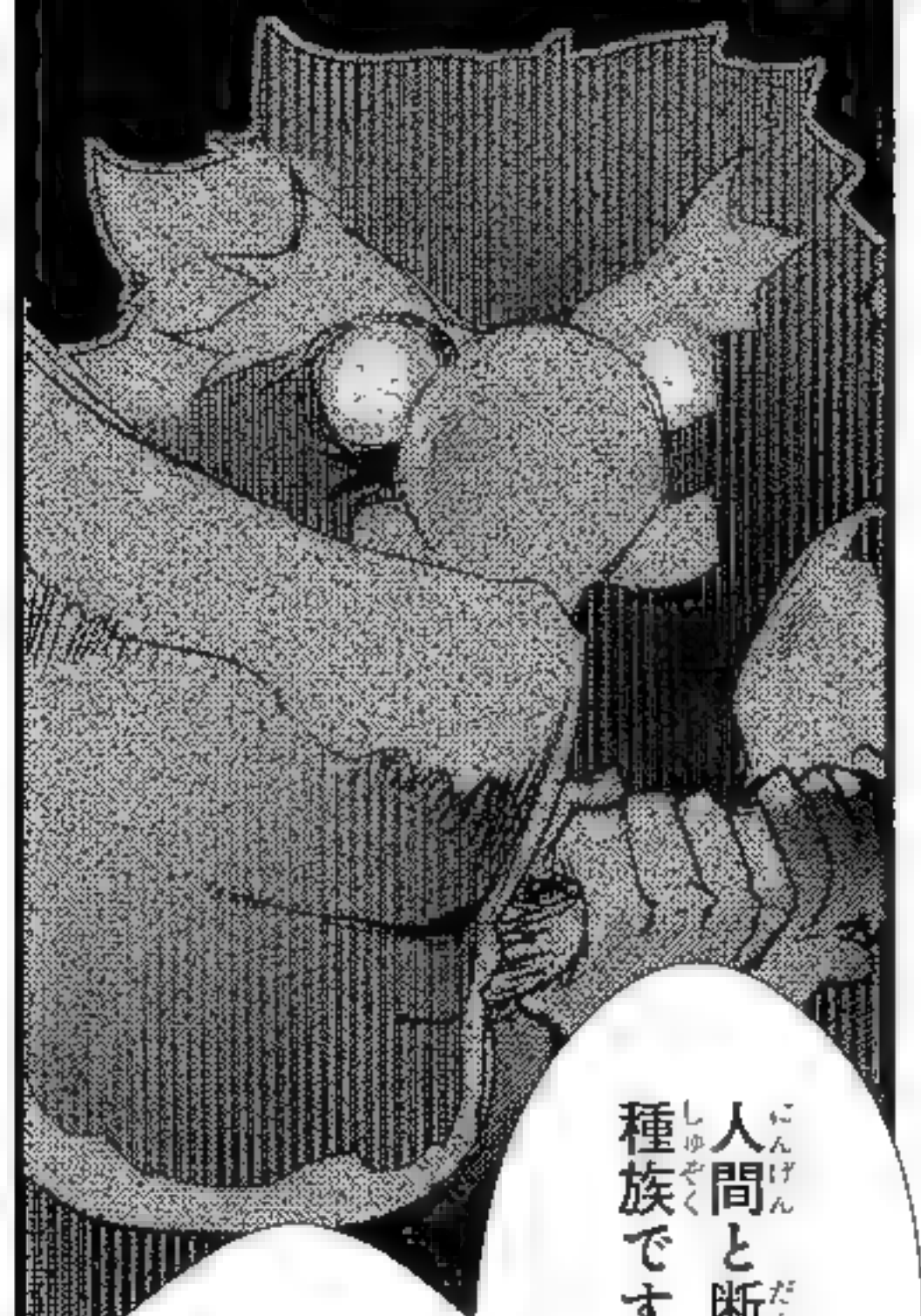
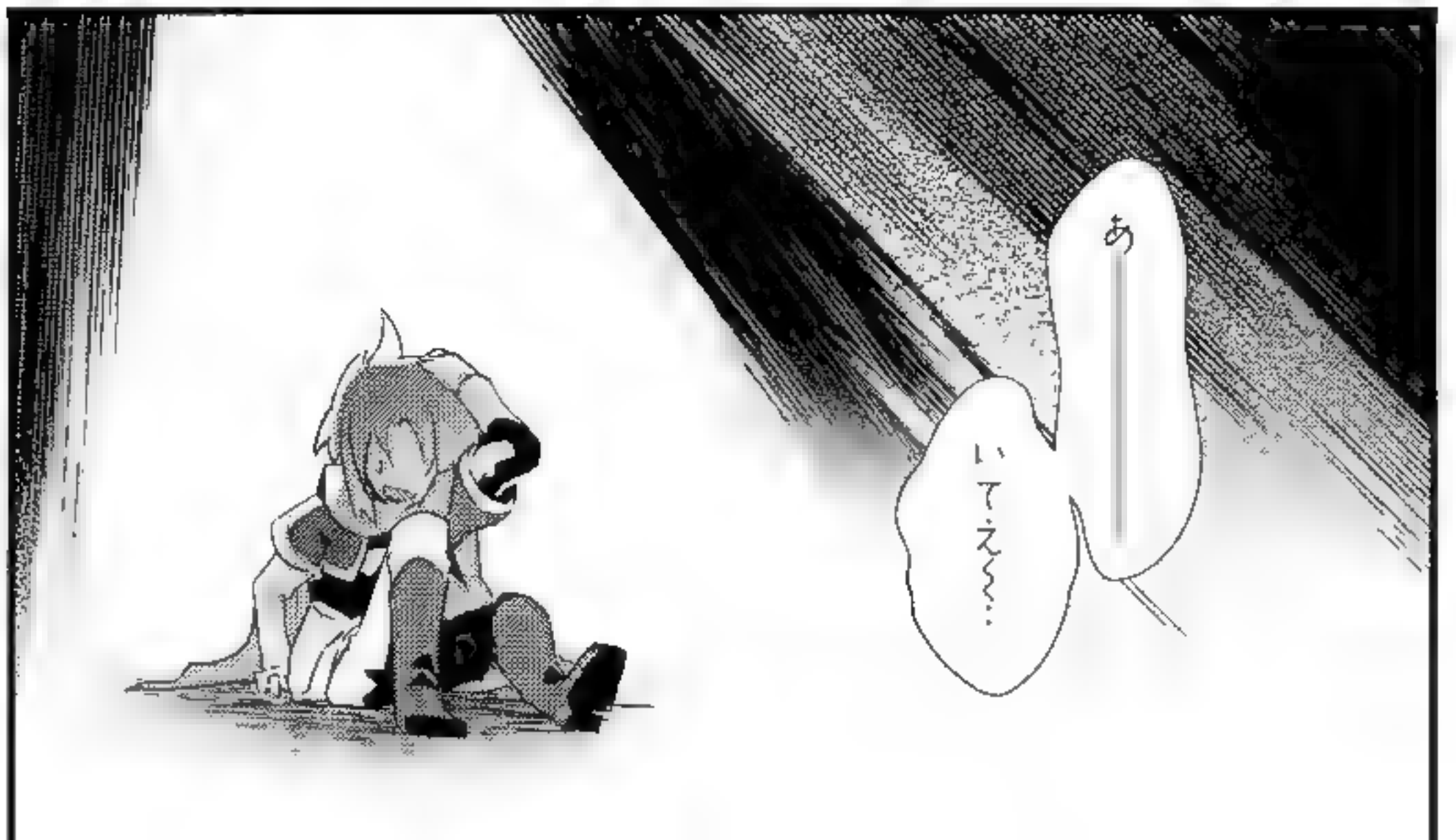
すぐ出発するぞ！

出撃！
炎に弱い？
なくても平気だ！
そのまま行け！
ワァッ
出撃！
魔法が有利？
使える者がいない！
そのまま行け!!
ワァッ
出撃！
物理攻撃が効きにくい？
塵も積もれば山となる！
そのまま行け!!!
みんなー この調子だ！
ゴリ押ししてるだけじゃないですの!!!

確かにな…
ゴン
ゴン
ちょっとこれ飲んでみろ
ずい
?
はい
パ
ングッ
ゴクン
まままず
まず…
なんですかコレ!?
オェェェェ…
コーヒーと栄養剤を再現したオレ手製の健康茶だ
体力も回復するし眠気も吹っ飛ぶ!!
キミたちは休むことなく戦えるぞ!

ゴリ押しを続けて隊を壊滅させるつもりですの!?
新人は寝る間も惜しんで身を粉にして働くくらいしかできないだろ？
すみません勇者様！
タッ
迷惑かけられねえんで兵士辞めさせてください！
バッ
俺！戦闘に向いてないんです
敵が見えたら足がすくんじまうし…
あやまって仲間さ怪我させせちまったりもして…
あのような条件で兵を集めれば玉石混交は当然…
仕方ありませんわね
はあッ
こんな勇者に期待した私が愚かでしたわ

スッ
そんなこと許さんぞ！
ガッ
！
ここにいる者は同じ志を持つ者ばかりだろ？
オレたちは一蓮托生言うなれば家族だ！
キミは家族を見捨てるのか？
…っ‼
もう少し続けてみろ！
な？
大丈夫！キミもがんばれば立派な兵士になれる！

じいん…
ずびっ
わかりました…!
ありがとうございます勇者様…!!
よろしい!がんばれよキミ!期待してるからな!
この考えなし勇者様!
使えない兵に無理強いしてなんの意味があるんですの!?
一人欠けると連鎖反応が起きかねない!
部下の弱音をホイホイ聞き入れたら中間管理職は務まらん!!!

使えぬ者なら何人でも減ったほうがむしろ助かりますわ
勇者様！
あいつを引き止めてくれてありがとうございます！
え？
この隊で一番腕のいい料理人なんで抜けられると士気がガタ落ちするところでした
食いもんは旅の中で貴重な娯楽のひとつですからね！
あいつの飯目当てで兵に志願した奴もいるくらいですよ！
ただ戦えないのがコンプレックスのようでして…
説得していただけて助かりました！
まさか…
勇者様は初めからこの隊での彼の重要性を理解されて…！
戦いだけが戦じゃないと…!?

もうすぐドワーフ族の領地ですわ

しっかり警戒して進みますわよ

ドワーフ族？

ヒョオオオオ…

人間と断交している
種族ですわ
武器作りが得意で
小柄な体躯に
似合わず怪力ですの
遭遇したらどんな
揉めごとがおこるか…
疲れたのか？
健康茶でも
飲めよ
ずい
プチッ
そんなゲテモノ
いりませんわ！
いや ほんと
効くから！
ガッ
ガッ
ガッ
穢らわしいわよ
いいかげんにしなさ――
あっ
ガッ

きゃあああああああ
ドシャ
なっ…!
こりゃ ドワーフの住み家だぞ!?
!!!
上司の身内に怪我でもさせた日には勇者の首が飛ぶぞ!!!
サァッ

無事でいてくれ！

勇者様――!?

すごい…
フン！
客が多い日だ！
邪魔だ邪魔だ！
勇者様！
あなたがドワーフですか!?

いかにも！だが！
仕事が忙しい！
さっさと帰れ！
ドン
聞いていたより
攻撃的でなくて
助かりましたわ
急いで地上に
戻りますわよ！
いや…
スッ
こんな状況…
疼いて
仕方ない！
ズザッ
なんの！
つもりだ!?
ちょっと
勇者様!?
仕事の話を
しましょう！
オレの
飛び込み
営業魂が！
はぁ
はぁ

このすばらしい武器をご融通いただきたく…
変なこと考えてないでとっとと帰りますわよ！
冗談ぬかせ！誰が！人間などに！
！
その石…！いい素材！
キラッ
ななな何するんですの――ッ!?
これは王家に伝わる大事なブローチですわよ！
それではこちらと交換といきましょう！
接待交際費は自腹が基本だろキミ！

交渉！成立！

ありがとうございます！

◆中間管理職のブラック旅は続く!

例のお茶をいただきますわ

お?

身体の奥から効くだろ? ほら 認めろよ!

…認めますわ

ぎゅっ

貴方を!

経営陣側のお墨付き…出世コースキター!!!

ヒューヒュー

おわり